

演習 I

科目ナンバリング SEM-301

必修 2単位

小西 杏奈

1. 授業の概要(ねらい)

少子高齢化が急速に進む日本では、都市部でも地方でも地域社会の問題が山積している。都市部では、住宅問題や子供の貧困、保育園の待機児童問題などが深刻化する一方、地方では、人口流出や過疎化によりコミュニティそのものの存続が危ぶまれる地域も数多く存在する。地域社会のこれらの問題は、私たちの生活と密接にかかわっているために、一刻も早い解決が望まれる。しかし、その解決策は、画一的なものであってはならず、個々の地域の多様性を尊重したものであることが求められる。本演習では、輪読やフィールドワーク、自治体訪問を通じて、地域社会の問題について考え、その解決策を探る。

春学期は、「郊外×食×まちづくり」をテーマに大学近郊の町のフィールドワークや自治体訪問を実施する。その成果をグループごとに合同ゼミ合宿で発表する。

2. 授業の到達目標

- (1) 地域社会の問題について、自ら問いを発見し、調査し思考する能力を身につける。
- (2) 自分の考えを明確に表現し、人に伝えるプレゼン能力を習得する。
- (3) 他者の発言にしっかり耳を傾けることができるようになる。

3. 成績評価の方法および基準

演習の参加状況、プレゼンテーションの内容、グループワークや調査活動への貢献度をみて総合的に評価する。

4. 教科書・参考文献

参考文献

外山滋比古 思考の整理学 筑摩書房

神野直彦 人間回復の経済学 岩波書店

5. 準備学修の内容

- ・プレゼンテーションの準備。
- ・自治体訪問やフィールドワークの準備。

6. その他履修上の注意事項

- ・ゼミナール形式で行われる。すべての授業に出席すること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|------------------------|
| 【第1回】 | ガイダンス:自己紹介、フィールドワークの説明 |
| 【第2回】 | グループワーク:フィールドワーク先の研究① |
| 【第3回】 | グループワーク:フィールドワーク先の研究② |
| 【第4回】 | 「フィールドワーク先の研究」発表会 |
| 【第5回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ① |
| 【第6回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ② |
| 【第7回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ③ |
| 【第8回】 | 中間報告会・ディスカッション I |
| 【第9回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ④ |
| 【第10回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ⑤ |
| 【第11回】 | 中間報告会・ディスカッション II |
| 【第12回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ⑥ |
| 【第13回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ⑦ |
| 【第14回】 | グループワーク:各グループ研究テーマ⑧ |
| 【第15回】 | 最終報告会・ディスカッション III |